|  |
| --- |
| 実技課題  「訓練課題名：冷媒配管作業」実施要領 |

課題の実施について留意すべき事項は次のとおりである。

１課題前の準備

1. 作業床面積は、訓練生１人当たりの作業面積が2m×2m程度を標準とする。
2. 支給材料及び使用工具等一覧は、実技課題「材料表」に示すとおりであることが望ましいが、揃わない場合は課題製作に支障のないものを準備すること。
3. ガス溶接装置及び気密試験用設備は、共有使用区域を定め設置すること。

２実施に当たっての注意事項

1. 標準時間経過の時には、時間の経過を周知させること。
2. 課題製作中の安全については、十分注意すること。
3. 課題製作中、訓練生の責めによらない理由により作業が中断された時間は、製作時間に含めないこと。
4. 作業者にフレア加工後ナットにより接続する前に、２箇所のフレア部最大直径をノギスにて測定し、解答用紙に記録させること。
5. 作業者に拡管加工後ろう付けする前に、Ａ～Ｃ部の拡管内径をノギスにて測定し、解答用紙に記録させること。
6. 課題製作終了後に行う気密試験では、指導者と作業者の両者が立会いのもとで行うこと。
7. 課題終了後は器工具の整理整頓を行わせ、製品と解答用紙を提出させること。

３採点に当たっての注意事項

採点に使用する採点用器工具は次表のとおりである。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 寸法　及び　規格 | 数量 | 備考 |
| スケール又は鋼製巻尺 | 500mm程度のもの | 適当数 | 寸法採点用 |
| ノギス | 最大測定長150mm程度のもの | 適当数 | 寸法採点用 |
| 差し金 | 500mm程度のもの | 適当数 | 寸法採点用 |
| スコヤ | 150mm程度のもの | 適当数 | 寸法採点用 |
| 定盤 | 600mm×600mm程度のもの | 適当数 | 寸法採点用 |
| Ｖブロック | 150mm程度のもの | 適当数 | 寸法採点用 |
| 窒素ガスボンベ | 試験圧力を保てる容量のもの | 一式 | 気密試験採点用 |
| 水槽 | 製品を入れて気密試験が可能なもの | 気密試験採点用 |
| 圧力調整器 | 窒素用　2.2MPa | 気密試験採点用 |
| ホース及び取付け金具 | ボンベと製品の接続ができるもの | 気密試験採点用 |
| モンキーレンチ | 30cm | 適当数 | 気密試験採点用 |
| 時計 |  | 適当数 | 作業時間計測用 |